

愛知県常滑市での、自動運転バスによる物損事故後の運行再開について

アイサンテクノロジー株式会社（以下、アイサンテクノロジー）が、愛知県常滑市から委託を受けて行っておりました、常滑市内における自動運転実証実験（以下、本実証実験）中に発生した自動運転バスによる物損事故を受けまして、2024年1月18日以降の走行を見合わせておりましたが、2024年2月5日よりの運行を再開いたします。

当社は、事故発生後に検証作業を速やかに実施し、原因と対策措置および再発防止策について、関係機関に報告し、その指導・助言を頂きました。

尚、本実証実験における試乗会については、当初2024年1月24日から1月26日の予定でしたが、常滑市と協議の結果、2024年2月7日のみの日程で、関係者のみの試乗会とさせていただきます。

試乗にご予約頂きました方には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

また、本実証実験は、自動運転レベル2で実施しておりましたが、走行ルート上における、自動運転バス内のシステム全体のセッティングに課題があったことが分かっております。一方、発生事象は本実証実験で用いた車両に固有に発生し得たものであり、他の地区含めて進めております自動運転車両に同様の事象は発生し得ないことを確認しております。

アイサンテクノロジーは、この度の事故発生を重く受け止め、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けしたこと、改めて深くお詫び申し上げます。

引き続き、事故発生に至った原因の再発防止を徹底して進めるとともに、他車両・地区含めた今後の再発防止策をより強固にすべく、引き続き検証と検討を進めます。本件のノウハウを今後の自動運転の実証に活かし、安全で安心な自動運転社会の実現に努めて参ります。